

「ちふれ」ブランド ASEANでの取り扱い拡大 ブルネイ・ダルサラーム国で販売開始

2020年8月中旬から空港免税店 及び 化粧品専門店 (Paloma) 5店舗で

ちふれグループの株式会社ちふれ化粧品 (本社: 埼玉県川越市、代表取締役社長: 中村 俊彦) は、ボルネオ島の一部に位置するブルネイ・ダルサラーム国の専門小売大手、M.S. TitanStar Enterprise が経営する空港免税店及び化粧品専門店 (屋号: Paloma) 5店舗で、2020年8月中旬から「ちふれ」ブランドのスキンケア・メイクアップ商品のセルフ販売を開始いたします。



「Paloma」店舗イメージ

同国は、人口は40万人強と、東南アジア諸国連合(以下、ASEAN)の中で最も少ないものの、自然と天然資源に恵まれ、ASEANではシンガポールに次ぐ高い経済水準を誇っています。1人当たりの国内総生産(GDP)は高く、労働市場に占める女性の比率も59%に達しているといわれています。日本とは外交関係樹立から35年以上を経て、今なお、エネルギー面での協力をはじめ、良好な関係にあります。

「ちふれ」ブランドは、日本国内ではドラッグストアやスーパーなど約19,900店舗*を展開し、コンビニエンスストアでの一部商品の販売も拡大しており、海外では中国、タイ、台湾、マレーシア、シンガポール、韓国、香港、ベトナムで展開しております。ブルネイ・ダルサラーム国においては、日系の化粧品の取扱いはまだ珍しく、この度の販売開始により、同国にお住まいの方にとっても、同国を訪れる観光客の方にとっても、「くらし」に寄り添う高品質の「made in Japan」のブランドとして成長させていきたいと考えております。

* 2019年度末時点のセルフ市場における2尺6段以上の什器展開店舗数(百貨店、対面量販店、コンビニ等は除く)

弊社は、今後も機会を見定め、国内外問わず、お客様の安全・安心を第一に考え、高品質・適正価格の商品をお届けできるよう取り組んでまいります。